

支那改訂輸入稅率承認方ノ件第一回審査委員會  
昭和四年一月二十四日(木曜日)本院事務所  
於テ開會

出席者

倉富 議長

審査委員長

井上 顧問官

審査委員

平山 顧問官

記録  
院

黒田顧問官

櫻井顧問官

田顧問官

荒井顧問官

齋藤顧問官

鎌田顧問官

闕席者

内田顧問官

國務大臣

田中 内閣總理大臣  
兼外務大臣  
中橋高工大臣

説明員

前田法制局長官

杉田法制局参事官

吉田外務次官

有田外務省亜細亞局長

武富外務省通商局長

松永外務省條約局長

中山外務書記官

西 外務書記官

塩崎外務書記官

田中外務事務官

山本外務事務官

藤井大藏省主税局長

青木大藏書記官

栗山大藏技師

副島高工省高務局長

長崎高工書記官

菱沼高工事務官

吉田高工技師

根岸高工技師

二上書記官長

堀江書記官

武藤書記官

(午後一時三十五分開會)

井上委員長開會ヲ宣ス

田中外務大臣ヨリ本件ノ内容及交渉ノ經過並ニ我

對支貿易ニ及ホスヘキ影響等ニ付説明アリ

黒田委員ヨリ之ヲ國民政府ト協定スルハ同政府ヲ承認スル結果ナラスヤトノ質問アリ田中外務大臣之ニ答フ

荒井委員ハ約三億萬圓ニ達スル支那ノ無擔保又ハ不確實債務ノ整理ニ充當スル為關稅ノ收入ヨリ年々五百萬元ヲ支出スルモ其ノ利息ノ支拂ニサヘ不足スヘシ當局ハ此點ヲ何ト考ヘルヤト質問有田亞細亞局長トノ間ニ數次ノ回答アリ

櫻井委員ヨリ二月一日迄ニ回答セサルヘカラサル事由

ヲ田委員ヨリ本案公文ノ交換ト支那ノ關稅自主權ノ承認トノ關係ヲ問ヒ武富通商局長之ニ答フ井上委員長ハ二月一日ヨリ支那カ新稅率ヲ實施スルコトノ能否ニ付又黒田委員ハ本件解決後ニ於ケル他ノ懸案ニ對スル支那ノ態度ニ付質問スル所アリ田中外務大臣之ニ答辯ス

櫻井委員ハ新稅率ノ適用ニ由ル我國負擔額ノ増加ニ關シ平山委員ハ抗議附納付ノ稅金ノ還付ニ關シ各質問ヲ發シ武富通商局長トノ間ニ問答アリ夫レヨリ井上委員長ハ内外債權委員ノ組織、權限

及五百萬元ヲ以テ為スヘキ債務ノ整理方針並ニ已  
狝公文ヲ英文トシタル理由ヲ問ヒ有田亞細亞局長  
及武富通商局長ヨリ之ニ答フ尚同委員長ハ煙草及  
石油ノ稅率變更ノ内容ニ關シテ質問スルトコロアリ  
武富通商局長之ニ答フ

次テ櫻井委員ヨリ本件御諮詢ノ範圍ニ付又井上  
委員長ヨリ稅率表ノ公布方法ニ付質問アリニ上書  
記官長及松永條約局長ヨリ夫々答辯ス

夫ヨリ荒井委員ハ無擔保又ハ不確實擔保ノ債務ノ總  
金高ヲ質シ且僅カ五百萬元ヲ以テ之カ整理ニ充當セ

ムトスルコトニ關シテ意見ヲ陳述ス田中外務大臣  
之ニ答フ

然テ井上委員長ハ之ヲ以テ質問大体伏了レタルモノ  
ト認メ大臣及説明員ノ退席ヲ求メ委員間ニ於テ審  
議ヲ進ムヘキ旨ヲ宣ス

(大臣及説明員退席)

井上委員長本案ノ交換公文甲乙丙丁戊己ヲ順次  
朗讀セシム

(堀江書記官朗讀)

次テ各委員ヨリ意見ノ陳述アリ協議ノ結果本

案ハ全會一致此儘可決シテ然ルヘキモノト認メ  
審査報告ノ作成ハ之ヲ委員長ニ一任スルニ決ス  
井上委員長閉會ヲ宣ス

(午後四時四十分閉會)

裁判所構成法改正法律案帝國議會、提出ノ件外二件  
第一回審査委員會

昭和四年二月二十七日(水曜日)本院事務所ニ  
於テ開會

出席者

倉富 議長

平沼 副議長

審査委員長

伊東 顧問官